

官民連携事業の推進のための地方ブロックプラットフォーム
「サウンディング」
案件登録様式

■ 記入票

項目	記入欄
1. サウンディング情報	
① 団体名	山形県大石田町建設課
② 事業名	大石田・横山地区かわまちづくり事業
③ 本事業の現在の検討の状況 ※該当する番号に○（いずれか一つ）	1.事業発案の検討 2.事業化の検討 3.事業者選定の検討
③ サウンディングの目的	民間事業者から見た事業の市場性や有効性、実現可能性等を確認したいと考えている。なお、整備に係る計画について、現在策定中であり、本サウンディングで受けた提案については、幅広く計画に反映できる見込みである。 【最上川水辺空間整備事業】 ● 現在、国土交通省により施行されている治水事業（堤防整備）と連携し、最上川の水辺空間整備（河川空間を活用したハード整備・ソフト事業）を検討している。これまでに実施した住民ワークショップの意見を踏まえ、高水敷や、堤防周辺の河川空間を活用した計画を検討している。 ● 具体の計画策定に向け、民間事業者が有する柔軟なアイデアを取り入れ、民間活力による事業化の可能性のある活用、整備および、民間事業者の参入可能性を高めるために必要な条件を把握したい。 【大石田大橋周辺整備事業】 ● 橋梁架け替えにより生じる余剰地（道路残地等）を活用する事業として、自動車により訪れる観光者をターゲットに、中心市街地である立地条件を活かし、滞在時間の延長と観光消費の増大を目的とした観光に資する賑わい拠点の整備を検討している。将来的には、大石田駅に訪れる観光客の取り込み（銀山温泉の最寄り駅であり、山形新幹線が停車する）も視野に入れている。本サウンディングでは、民間による事業化の観点から、市場性や実現可能性を把握したい。
④ 民間事業者に対する質問事項	【共通】 ● 官民連携手法としてどのような手法が想定され得るか、また、どの手法が適しているかについて提案いただきたい。また、設計・施工・運営を一体的に実施した場合と個別に実施した場合の事業期間や全体事業費についてどのような違いが出そうか意見をいただきたい。 ● 民間事業者の参画可能性を高めるための条件と行政に求める支援

	や配慮事項について意見をいただきたい。 ● 事業の実施にあたり、民間事業者の立場から想定される課題や懸念事項について意見をいただきたい。 【最上川水辺空間整備事業】 ● 住民ワークショップで意見が多かったアウトドア施設（キャンプ、BBQ など）やアクティビティ施設（ドッグラン、サップなど）の整備可能性について意見をいただきたい。 ● アウトドア、アクティビティ施設以外にも実現可能性のある整備と活用について、提案いただきたい。あわせて、既整備箇所（船着き場、河川公園）の利活用についても意見をいただきたい。 ● 事業箇所である河川区域と中心市街地との接続性（移動手段、歩行者ネットワークの整備）について、意見をいただきたい。 ● 地域住民が集まるような仕組みや地域資源を活用した事業があれば、提案いただきたい。 【大石田大橋周辺整備事業】 ● 民間事業者から見た事業の市場性、実現性について、意見をいただきたい。 ● 観光に資する賑わい拠点の整備に必要な機能（飲食、物販など）について、提案いただきたい。 ● 最上川水辺空間整備事業と連携し一体的に整備する場合、どのような事業、施設整備が想定されるか提案いただきたい。
⑥対話を希望する業種 ※該当する番号に○（複数可） 注）希望する業種の事業者の参加を確約するものではありません	1.設計 2.建設 3.不動産 4.金融機関 5.維持管理 6.コンサルタント 7.運営（ ） 8.その他（ ）
⑦対話を希望する事業者の事業展開エリア ※該当する番号に○（複数可） 注）希望する規模の事業者を確約するものではありません	1.全国展開している事業者 2.当該エリア外の事業者 3.地元事業者 4.その他（ ）
2. 事業概要 （1）基本情報	
①事業の分野 ※該当する番号に○（複数可）	1.公有財産利活用 2.都市公園 3.観光施設 4.教育・文化関連施設 5.賃貸住宅・宿舍等 6.廃棄物処理施設・斎場 7.インフラ施設（ ） 8.スモールコンセッション 9.その他（ ）
②事業の種類 ※該当する番号に○（複数可）	1.新設 2.建替え 3.改修 4.維持管理・運営 5.その他（ ）
③想定する事業類型 ※該当する番号に○（複数可）	1.サービス購入型 2.収益型 3.混合型 4.その他（ ）

④想定する事業の手法 ※該当する番号に○（複数可） ※PFI 事業方式（BTO、RO 等）が具体的に決まっている場合、「1.PFI 事業」の（ ）内に記載ください。	1.PFI 事業（ ）方式 2.DBO 方式 3.包括的民間委託 4.指定管理者制度 5.コンセッション 6.Park-PFI 7.土地の賃貸借 、 8.建物の賃貸借 9.その他（ ）
⑤事業内容 ※事業の内容を簡潔にご記入下さい	河川空間を活用したまちづくりである「かわまちづくり」の一環として、水辺空間の整備や中心市街地の周遊観光の拠点となる施設整備を行うものである。
⑥現状及び課題	【最上川水辺空間整備事業】 ● 町内で施行されている治水事業（堤防整備）と連携して、水辺空間の利活用をハード・ソフト両面から検討しており、令和5・6年度に、4回にわたり住民ワークショップを実施し、住民のニーズ、アイデアを踏まえた整備計画の策定を進めている。 ● 整備後の維持管理（ランニングコストや洪水リスクなど）が課題になると考えており、将来にわたって地域価値の向上に資する整備となるよう民間事業者等との連携による整備を検討しているが、現状として、具体的な事業スキームが定まっておらず、実現可能性のある整備や、民間事業者の参入可能性を高めるために行政として実施が必要な事項を把握できていない。 ● 整備エリア内に、河川公園や船着き場など既に整備されている施設があるが、いずれも維持管理が行き届かず、利用されていない状況であり、既整備施設の利活用を含めた検討が必要であると認識している。 【大石田大橋周辺整備事業】 ● 堤防整備に伴う橋梁架け替えにより生ずる余剰地（道路残地等）約2,500㎡を活用し、観光に資する賑わい拠点整備を計画しており、余剰地の一部については、用地取得も含め検討を進めている。 ● 東北中央自動車及び、国道13号と接続する県道大石田土生田線に面しており、自動車で訪れる観光者の主要ルートという立地条件から、観光者の滞在時間の延長と観光消費の増大に資する整備をできるのではないかと考えているが、その一方で、民間事業者からみた事業の市場性、実現可能性について把握できていないのが現状である。
⑦前提条件 ※事業化にあたって事業者にご考慮してほしい事項等を簡潔にご記入ください	かわまちづくり事業のコンセプトとして基本テーマ、基本方針を以下のとおり設定している。 〈基本テーマ〉 最上川に育まれた自然・歴史・文化を未来に引き継ぐ、賑わいある大石田のかわまちづくり 〈基本方針〉 ・憩い・安らぎを感じられる水辺づくり ・四季折々の営みを発信して最上川の豊かな文化を伝えるかわまちづくり

	・“まち”も“かわ”も楽しめる町内外の人々が交流する かわまちづくり 【最上川水辺空間整備事業】 地域住民の利用を想定しているものの、明確なターゲット層、施設の所有形態等、現時点では未定である。また、最上川左岸の河川公園が花火大会の打ち上げ場所となることから、整備後も同様の利用ができるよう配慮願いたい。 【大石田大橋周辺整備事業】 町外からの観光者をターゲットとして想定しているものの、施設の所有形態等、現時点では未定である。
⑧事業スケジュール（予定）	【最上川水辺空間整備事業】 令和10年度事業着手、令和15年度供用開始を目指している。 【大石田大橋周辺整備事業】 令和12年度事業着手、令和15年度供用開始を目指している。
（２）対象地	
① 所在地（交通情報含む）	【最上川水辺空間整備事業】 ・右岸公園・船着き場 ※既整備済 山形県北村山郡大石田町大字大石田字川端地先 （大石田駅より徒歩15分） ・左岸河川公園 ※既整備済 山形県北村山郡大石田町大字横山字下河原、字瀬ノ上地内 （大石田駅より徒歩24分） ・右岸高水敷 山形県北村山郡大石田町桂木町、大字大石田字下河原地先 （大石田駅より徒歩24分） 【大石田大橋周辺整備事業】 山形県北村山郡大石田町大字大石田字本町丁62-1周辺 （大石田駅より徒歩12分）
②敷地面積	【最上川水辺空間整備事業】 ・右岸公園・船着き場 ※既整備済 8,800㎡ ・左岸河川公園 ※既整備済 120,500㎡ ・右岸高水敷 約130,000㎡ 【大石田大橋周辺整備事業】 約2,500㎡
③土地利用上の制約	【最上川水辺空間整備事業】 河川区域 【大石田大橋周辺整備事業】 用途地域：商業地域 建蔽率：80% 容積率：400% 防火地域：指定なし

	浸水想定区域：0.5～3.0m未満 立地適正化計画：都市機能誘導区域
④所有者	【最上川水辺空間整備事業】 国 ※既整備箇所は占用済 【大石田大橋周辺整備事業】 大石田町、民地 ※民地は用地買収により取得予定
⑤ 周辺施設等	・1km 圏内：役場、医療機関（内科・歯科）、JR 大石田駅、保育園、小学校、中学校、複合文化施設（ホール・図書館）、産直施設（JA）、駐在所、消防分署 ・2km 圏内：温泉施設（公設）、老人介護施設、障害者支援施設、商業施設（コンビニエンスストア、スーパーマーケット、ドラッグストアほか） ・3km 圏内：県立高等学校、ゴルフ場、東北中央自動車道尾花沢 IC
⑥ 対象地周辺の環境	・大石田駅は新幹線の停車駅であり、銀山温泉（尾花沢市）の最寄り駅になっていることから観光客の利用が多い。 ・周辺に東北中央自動車道の大石田村山 IC、尾花沢 IC があり利便性が高い。 ・特別豪雪地帯であり、冬期間（12 月～3 月）の積雪が多い。
⑦その他 （上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等）	・緊急治水対策プロジェクト（堤防整備、橋梁架け替え）が令和 12 年度完了予定

■ 添付資料

- ①：位置図
- ②：基本条件
- ③：既開催の住民ワークショップ結果